

平成30年10月27日

平成30年度 大阪府立福泉高等学校 第2回 学校運営協議会

11:00~

於：校長室

※ 委員 (敬称略)

氏名	職名
山田	前帝塚山学院大学 参与
佐野 将成	ハートピア泉北 施設長
北村 正和	堺市立福泉中学校 校長
井上 雅史	太平寺地区自治会相談役
永吉 美鹿	PTA会長
西口 尚志	同窓会会長

※ 事務局

氏名	校務分掌等
村田 幸男	教頭
外窪 純一	事務長
花城 三喜	首席
小山 育子	
谷口 政人	学習支援部長
西川 道治	生活指導部長
山本 勝久	キャリア支援部長
高木 浩和	生徒支援部長

1 学校長挨拶

2 委員長挨拶

3 委嘱状手交 前回、教育庁から委嘱状が届いていなかったため今回に

4 学校経営計画進捗状況 [学校長]

- 各種の研修への派遣とともに校内研修の充実をはかっています。若い先生たちによるより良い授業をめざした自主的な授業研究活動もさかんです。
- 従来から定評のあるキャリア教育系の取り組みも、引き続き堅実に推移しています。今年も就職指導面で成果が上がっていてうれしいです。
- 常に励まし育てるという観点を大切にしながら、周囲としっかり協調できる力が身につくように、一丸となって取り組んでいます。指導から支援へと重心を移しています。
- 家庭に問題を抱えている生徒が近年増えつつあります。部活動に加入する生徒がなかなか増えませんが、そのあたりも原因になっているかもしれません。そんな中、演劇とレスリングで同好会が発足しました。それらの活動が発展していけばうれしいです。
- 生徒会の活動として、この夏、府立堺西高校・堺市立堺高校と三校で、生徒会役員たちの交流研修が実現しました。一般の部活動では対外試合などで他校生と出会えますが、生徒会の役員生徒にはなかなかそういう機会がありません。各校の様子を発表をいろいろ参考になったこともあったようで、とても有意義な会になりました。この件は「府教委メールマガジン10月号」に投稿しました。

5 今年度の取り組み状況について [事務局]

- 教頭より、学校生活全般について
- キャリア支援部より、就職1次受験の合否状況など

- 学習支援部より、授業改善運動・新指導要領への準備、など
- 教育相談委員会より、「個別の支援計画」が必要な生徒の増加、など
- 事務所より、台風21号の被害状況 などについて報告がありました。

6 保護者からの意見書について 特になし

7 その他

[委員] 仕事が忙しく帰宅が遅い保護者さんも多いと思いますが、保護者との意思疎通が取りにくくなっていることが推察されます。先生たちのご苦労がしのばれます。

[校長] 保護者が仕事で忙しくなかなか連絡が付かないケースが多いと聞いています。夜遅くになって電話をかけなくてはならない場合は、担任の先生に非常に苦勞をかけていることとなります。

[校長] 保護者が父母ではなく、祖父母や姉など、またそれ以外という生徒も増加していると思います。また、こちらの指導の主旨等が保護者に理解してもらえないことさえあります。

[校長] そんな中、先生方は一所懸命さまざまな課題に取り組んでいます。一方で、昨日の文化祭オープニングのステージでは、若手男性教員のチームが素晴らしいダンスを披露してくれました。生徒たちは大喜びでした。

8 巡回 文化祭中の校内を見ていただきました。

